

は し が き

令和元年度の県税収入額は1,241億円余と、前年度に比べて約1億円（0.1%）下回りました。これは、法人課税所得増に伴い法人事業税が増加したものの、税制改正等に伴い自動車取得税等が減少したためです。

本県では、施策の選択と集中の徹底など財政の健全化に向けた取組みを進めつつ、今年度が最終年度となる「新・せとうち田園都市創造計画」における「成長する香川」、「信頼・安心の香川」、「笑顔で暮らせる香川」の3つの基本方針のもと、人口減少の克服や地域活力の向上につながる施策に重点的に取り組んできました。

このような施策を着実に推進するためには、貴重な自主財源である県税収入の安定確保が極めて重要となっています。

このため、「信頼される税務行政の推進」、「自主納税の促進」、「税務調査の充実と課税事務の適正な執行」、「滞納整理の推進」を基本方針として、税務職員一人ひとりがその責務の重要性を十分に自覚し、納税者の信頼と協力を得ながら、適正かつ公平な賦課徴収を推進することにより、納税秩序の確立と県税収入の確保に努めています。

本書は、令和元年度の県税の実績及び関係資料を収録したものです。県税をはじめ県財政の実情についてさらに理解を深めていただく一助として、広く活用いただければ幸いです。

令和3年2月

香川県税務課長 三谷 一秀